らしんばん

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
中央区糸屋町2丁目1－1
三和センチュリービル302号
TEL 06(6809)6440
FAX 06(6809)6445
E-mail:oskpk@angel.ocn.ne.jp

＜主な記事＞

○ 総会について
○ 学校訪問記
○ 近高Ｐ連滋賀大会
○ 全高Ｐ連静岡大会
○ 入院見舞金給付状況
○ 役員あいさつ

総会

平成29年6月21日に天王寺区のホテルアウィーナ大阪に於きまして、大阪府立高等学校ＰＴＡ協議会定期総会が執り行われました。

大阪府教育庁教育監を始め、大阪府立高等学校長協会会長ほか、多数のご来賓をお迎えし、大阪府立高等学校１３８校の校長、准校長とＰＴＡ会長等が出席されました。平成28年度の新谷会長に続き、教育監、校長協会会長にご祝辞を頂きました。

その後、28年度の大阪府立高等学校ＰＴＡ協議会役員、安全互助会会長、府立高等学校ＰＴＡ会長に対する感謝状の贈呈及び、広報紙コンクール大阪代表の市岡高校、東住吉高校、河南高校、登美丘高校、岸和田高校の表彰が行われ、また安全互助会から北摂つばさ高校の金一宜久副会長に感謝状を贈られました。

次にＰＴＡ協議会総会に移り、平成28年度の事業報告、決算報告、会計監査報告がされ、各報告について審議され承認されました。引き続き、29年度役員が選出・承認され、武田新会長の挨拶の後、29年度の事業計画・予算が決議されました。総会後、安全互助会山下会長よりご挨拶を頂き29年度定期評議会報告を受けました。

大阪府立高等学校
ＰＴＡ協議会会長
武田　保和

皆さんこんにちは。この度、平成29年度大阪府立高等学校ＰＴＡ協議会会長の大任を拝しました、武田保和と申します。力も経験もございませんが、私達役員10名がそれぞれの力を最大限に発揮し大阪府立高等学校の更なる発展を目指し頑張って参りますのでどうぞよろしくお願い致します。又、平素より当協議会の活動にご支援、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

私は現在５ブロックの柏原東高校でＰＴＡ会長として活動させて頂いています。歴代の諸先輩達から、29年度は16年に１度の幹事校に当たると聞いていました。今年４月に各ブロックの幹事校の方々と協議会事務所で新旧役員の顔合わせがあり、そこで新谷前会長より色々なお話と行事日程等をお聞きしました。私だけではなく参加者全員が行事の多さに驚いた事だと思います。私は、正直〝えらい所に来てしもた、会長だけは絶対なったらあかんな〟と心に決めていました。後日、新谷前会長より会長のお話を頂きましたが、〝私には無理です〟とお断わりしました。数日後、他の役員の方からもお話を頂き、非常に悩みましたが（久しぶりに胃の痛い思いをしました）皆様のその思いに答えようと腹が決まり決意しました。

現在、会長として約４ヶ月になります。まだまだ不安な事ばかりですが日々自分なりに奮闘し頑張っています。〝不安を希望に〟、〝逆境をバネに〟、そして、〝子ども達の笑顔を活力に〟、役員全員が心のギヤをしっかりと噛み合わせて大阪府立高校ＰＴＡを最大限に盛り上げながら頑張って参ります。まだまだ不慣れな事ばかりですが、全国や近畿のＰＴＡ役員の力をお借りしながら、大阪府立高校１３８校の役員の皆さんと心を一つにし、有意義な１年間にして行きたいと思います。今年１年、色んな方々にお世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

役　名	ブロック	氏　名	所属校
会　長	5	武田（たけだ） 保和（やすかず）	柏原東
副会長	8	譜久山（ふくやま） 誠（まこと）	堺工科
副会長	第2部会	伊勢（いせ） 香織（かおり）	佐野工科
書　記	4	山口（やまぐち）あゆみ	交野
会　計	3	田矢（たや） 泰孝（やすたか）	大手前
幹　事	1	髙橋（たかはし）佐代子（さよこ）	園芸
〃	2	阿部（あべ） 晴美（はるみ）	福井
〃	6	川田（かわた） 雅之（まさゆき）	天王寺
〃	7	川本（かわもと） 正人（まさと）	東住吉
〃	9	加賀利（かがり） 友弘（ともひろ）	泉鳥取
会計監査	7	新谷（しんたに） 幸徳（ゆきのり）	長野
〃	6	岡村（おかむら） 美保（みほ）	西成

訪問シリーズ(73) 泉鳥取高等学校

9月19日（火）、阪南市にある大阪府立泉鳥取高等学校を訪ねました。JR「和泉鳥取駅」から600m、大阪府のほぼ最南端です。（校章は「いずみとっとり」の頭文字である「い」を飛翔する鳥に具象化し勇躍する逞しさを表現。イメージ原画はカモメ）

最寄り駅のすぐ前には深い谷が流れ、山の緑が迫る自然に恵まれた立地にありました。通用門の手前で階段を33段上るとグラウンドが眼前に開け、グラウンドを少し回り込むと58段の階段があり、それを上ると校舎に到着します。裏手には緑が丘の住宅地が広がり、海の方には阪南市の街並みが見え、その先に関西国際空港が望まれます。

到着後校長室で、加賀利PTA会長、峯近校長の歓迎のご挨拶を受け、学校の創立40周年記念のDVDや記念タオルをいただきました。食堂を皮切りに府下でも指折りの敷地面積を誇る校内を巡って授業風景や施設を視察した後、会議室にて近西教頭よりスライドを使って最近の取り組みや生徒の様子などを伺いました。

【学校の概要】

昭和50年（1975）6月5日に校舎第1期工事起工（創立記念日）、翌年に1期生450名の入学を迎えて開校した普通科全日制の学校で『つながる笑顔　イズトリ』（生徒作品）をキャッチフレーズとした笑顔あふれる高校です。

電車通学の生徒が多く、駅と学校との間の交差点に交通安全や生徒の見守り指導を兼ね、教員が毎日立ち番をしています。下校時も交通安全指導として生徒指導部長・教頭先生が声かけなどをしています。校訓に『自主研精』という言葉を掲げ、自ら進んで学び実践と勤労を尊ぶ健全な校風を培うことをめざしている学校です。

【生徒の持てる力や可能性を最大限伸ばす「生徒が主役の学校」】

生徒の豊かな人間性と確かな学力の向上を重点目標にしています。「豊かな人間性」とは、正しい常識や礼節を持ち、自律・自立でき、自分の考えをしっかり持ち、利欲のために心動かさない生徒のことで、立ち居振る舞いや品格を身に着けた社会で通用・活躍できる生徒のことです。そのために、学校はもとより、家庭や地域との連携も大切にしています。「阪南市全体をキャンパスだと考える」という説明が印象的でした。

「確かな学力」を育むため、様々な学習環境の整備・教員の授業力の改善に努め、学校教育活動全体を通じて思考力・判断力・表現力・行動力を培うことをめざしています。そのために、阪南市や地元企業とつながった阪南コットンプロジェクトや地元住民や公民館、近隣の小中学生と連携した行事、また、「イングリッシュカフェ（English Cafe）」など、多くの人とのつながり、コミュニケーションを大切にした人間力を高めていく取組みをしています。「ハート偏差値日本一」をめざすという言葉が印象的でした。

9月1日に初めて実施されたEnglish Cafeでは、同時通訳や関西国際センターで研修を受けているアメリカからの留学生などの参加があり、希望生徒や先生、PTA会長など40名余りが集って盛況に実施されました。生徒も次はいつ?、と次回を楽しみにしていたそうです。

生徒が自主的に参加し、対話や発表を通じて学びを深めていく授業にも取り組んでいます。「興味関心がもてる、わかる授業」のために、パソコンやプロジェクターの活用、それらのさらなる整備をしたいと聞きました。特別教室でのICT活用だけでなく各HR教室でも短焦点プロジェクターの設置をすすめ、校舎のどこでもわかりやすい授業を展開したい、ということでした。

【進路実現に向けた基礎学力向上や進路指導】

基本を重視した教育に努め、1年生で習熟度別による小人数授業、2、3年生でチームティーチングを取り入れています。

「ケース会議」、「教育相談ミニ研修」を年に数回実施して、教育相談や支援についても全教員の認識を統一することをめざしています。また、学校課題を想定した教職員研修を実施し、解決方法を話し合うなど「チーム」として取り組む努力もしています。

進路指導では、1年生で自分の適性を知り、2年生で学問分野の理解を深め、自己の可能性を拡げ、3年生で自己実現の具体的な計画を実行する、というふうに、3年間を計画的に過ごさせ改善すべきは常に改善しながら指導に取り組んでいます。

【明るい学校生活・学校行事】

行事は毎年改善を加えています。今年は校外学習を例年のUSJから京都散策に切り替え、生徒が自らコースを考えるなど自主的な活動とするため教員が十分な下見を実施しました。生徒の現状に即して昨年度は体育祭、今年度は文化祭で大きな変更を加えています。

生徒会は近隣機関とつながり、茶道部は地元公民館祭でお点前を発揮しました。かつて、JR泉鳥取駅に壁画を描いたこともあります（下記参照）。

部活動も近隣の中高との合同練習等、校内にとどまらず活動の場を広げています。また、合唱は和歌山大学とのコラボの準備を進めています。

地元は祭りが盛んで、伝統的な太鼓や笛を伝承している生徒も多くおり、ダンスでは、部活以外でも専門的な機関で学んでいる生徒もいます。海外で力を試

したいという「夢」をもっている生徒もいるそうです。若者の可能性は無限大。全力で青春を謳歌してもらいたいものです。今年は書道部の生徒が全国大会に出場し入賞しています。下足ロッカールームには書道部の過去の立派な大作も飾ってありました。

【泉鳥取高校の印象】

明るく優しい生徒が多く、自然に恵まれた環境で思いやり深く育っている感じです。人懐っこい笑顔が印象的でした。地域に見守られながら、また多くの人々と交流し、コミュニケーションをとりながら新しいことにも積極的に取り組んで人間性を高める努力をしているという感じでした。

第43回近高P連 滋賀大会

（副会長　伊勢　香織）

第43回近畿地区高等学校PTA連合会滋賀大会が平成29年6月30日（金）、7月1日（土）に滋賀県立産業交流会館にて「つながり・夢・未来」をテーマに開催されました。

6月30日（金）、近畿各地区から参加された役員による総会、専門委員会が行われました。その後夕方には長浜ロイヤルホテルに場所を移動し歓迎レセプションが行われました。滋賀の名産品を使った食事でおもてなしをうけ、各地区の役員の皆様と楽しい時間を過ごし交流を深める事ができました。

7月1日（土）、朝早くより近畿各地からたくさんの参加者が集まり、一気に大会ムードになりました。歓迎アトラクションとしてレイクリードによる「よし笛」の演奏。素敵な音色に心がとてもあらわれる様でした。続いて開会式が行われ、開会宣言、会長の挨拶に続いて広報紙コンクールの表彰。表彰校の皆さんの笑顔が印象的で、嬉しい気分になりました。

開会式後、ご当地キャラが応援に来てくれ、会場に歓声が上がりました。滋賀県イメージキャラクター「キャッフィー」、長浜市観光PRキャラクター「ひでよしくん」と「三成くん」。また県内高校のキャラクターも登場。能登川高等学校「いのっち」、彦根東高等学校「ぎんにゃん」、八幡商業高等学校「てんぱちくん」。愛くるしい姿に会場は癒されました。

その後の特別講演では、サッカー日本女子代表前監督・びわこ成蹊スポーツ大学特別招聘教授の佐々木則夫氏を講師に「未来に向けてチャレンジ～5つの提言～」というテーマで講演していただきました。監督就任後、まず夢・目標・計画を立て、2015年に世界で優勝。見事世界のなでしこになられました。貴重なお話をたくさん聞くことができ、とても有意義なものとなりました。

特別分科会では、滋賀県立水口東中学校・高等学校の取り組みの発表がありました。「学校を側面から支えるPTA活動」というテーマで、日ごろの活動の説明でこれからのPTA活動のヒントとなるお話でした。

今回滋賀大会に参加をしてたくさんのつながりができ有意義な大会でした。また大阪府からたくさん参加していただきありがとうございました。

第67回全高P連 静岡大会

（副会長　譜久山　誠）

第67回全国高等学校PTA連合会大会静岡大会が、8月24日（木）・25日（金）に静岡県袋井市と各地で分科会が開催され、府高Pの120人を含む全国から9400人が参加しました。全体会場は、袋井市のエコパアリーナにて開催され、静岡大会のメインテーマは、『「有徳の人」づくり』、そしてサブテーマは「未来のために行動する『一人』を育てよう。」でした。

「有徳の人」は、静岡県の教育の目標に出てくることばで、個人として自立した人、人との関わりを大切にする人、よりよい社会づくりに参画し行動する人を意味しています。それはたとえるなら独立して頂高く美しくそびえ、社会の中に豊かな裾野を広げていく「富士山」のような人とのことです。日本一の「富士山のような人」とは、とても大きな目標に思えますが、大きく仰ぎみるような目標や理想、夢があるのは素晴しいことと思います。

基調講演では、小和田哲男静岡大学名誉教授による「戦国武将に学ぶ子育てと人づくり」と題し、戦国時代の勝ち組がどう子育てをしていたのか、どう人づくりをしていたのかを時代背景を交えて話されました。我が子にも家来にも、成功した例でも失敗した例でも、適材適所の教えを書き残し「しっかり伝えていた」。そして、「才能をうまく見出していた」とのことでした。子どもの才能をどう掘り起こすのか（見出す・ほめる）が大切である。生まれもった才能を人づくりに活かせるように親や周りの人たちが導いてあげましょう。

午後は各会場に分かれて分科会に参加しました。「有徳の人」を育てる防災・減災教育の推進（防災・減災能力の醸成）など各テーマについて学んできました。

最終日は、午前中のみで、浜松出身の俳優、筧利夫氏による記念講演「これがオレの生きザマだ」でした。次期開催地として第68回佐賀大会実行委員長より挨拶がありました。佐賀県高等学校PTA連合会の方々、成功を祈ってます。

今回の静岡大会の参加で府高Pの皆様とも親睦を深める事ができ私自身とても満足のいく大会参加となりました。参加者の皆様ありがとうございました。

大阪府立高等学校PTA協議会の団体補償制度
「高校生総合補償制度」・「自転車総合補償制度」

受託保険会社	損保ジャパン日本興亜㈱（幹事引受会社） 東京海上日動火災保険㈱・三井住友海上火災保険㈱ Chubb 損害保険㈱
担当代理店	㈱アーク・スリー・インターナショナル　㈱宇智ライフサービス ノバリ㈱　㈱ベストプロポーザル　㈱マーブル 損保ジャパン日本興亜保険サービス㈱

団体補償制度への中途加入を随時受け付けています。
中途加入のお申し込みは下記ご連絡先までご連絡お願いします。
幹事取扱代理店：損保ジャパン日本興亜保険サービス㈱
TEL 0120-809-805（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）

PTA入院見舞金申請から給付まで

入院見舞金	PTA活動中の災害
学校管理下における生徒の災害（傷病・事故等）での入院により入院見舞金を贈る	PTA活動・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害（傷病・事故等）にあったときに入院見舞金を贈る（物損なし） 但し、教職員は単位PTA会費を支払っている会員

入院　2泊3日～13泊14日（連続）　20,000円
入院　14泊15日～29泊30日（合算可）　＋10,000円
入院　30泊31日　（合算可）以上　＋50,000円
（但し、8万円を限度とする）

◎疾病による入院見舞金は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済の給付対象となる事由に限り給付するものとする。

申請書提出（FAX可）
①添付書類（不要）
②PTA会長名により請求し状況証明（学校長の証明）を添えて請求する。（医師の証明は不要）
各校PTA会長からPTA協議会事務局へ（郵送）（FAX後、本書を郵送ください）

書類審査

給付
※各校指定の銀行口座へ送金
【指定口座が個人口座の場合は、必ず個人様へ協議会よりの入金の旨をお伝えください】

通知
学校宛送金通知書送付

給付請求と期限
◆平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用
★請求権発生翌日起算3ヶ年

1. 入院見舞金給付状況　（平成29年10月20日現在）

（単位　円）

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		合　計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
11	260,000	38	1,030,000	0	0	38	990,000	13	300,000	39	1,070,000	23	680,000	**162**	**4,330,000**

2. 全高P連　賠償責任補償制度　加入状況　（平成29年10月現在）

※この制度は、生徒やPTAの加害事故を補償するもので、生徒本人のケガ（被害事故）は補償の対象となりません　年間掛金（4月加入の場合・生徒1名）400円

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合　計
129	0	0	0	0	0	0	**129 校**

今後の予定

年	月	日	行　事　名
29	11	1	広報紙「らしんばん74号」発行予定
	12	1	人権啓発研修会　アウィーナ大阪
30	2	2	研究集会（事例発表 3校→1･3･9ブロック）アウィーナ大阪
	5	1	広報紙「らしんばん75号」発行予定
	6	20	総　会　アウィーナ大阪

H30　7/15（日）	第44回近畿地区高等学校PTA連合会大会 兵庫大会	神戸国際展示場2号館（兵庫県）
H30　8/20（月）・8/21（火）	第68回全国高等学校PTA連合会大会 佐賀大会	佐賀県総合体育館大競技場ほか4会場

※各単位PTAにおかれましては、近畿大会・全国大会のご参加に伴う予算化についてご検討をお願いいたします

人権啓発研修会

平成29年12月1日（金）ホテルアウィーナ大阪に於いて、グリー株式会社　社会貢献チームネットモラルエバンジェリスト小木曽　健（おぎそ　けん）さんに「正しく怖がるインターネット～事例に学ぶ情報モラル～」をテーマに講演していただきます。ぜひ、皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

役員あいさつ

・第1ブロック幹事校として参加させていただいています。頂いたこの機会、1年間楽しみながらやっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
髙橋　佐代子（園芸）

・第2ブロックの幹事校として参加させていただきます。初めてのことばかりで不安もありますが、今回の一期一会の縁を大切に皆さまと協力し、微力ながらお役に立てるよう活動したいと思います。よろしくお願いいたします
阿部　晴美（福井）

・第3ブロック幹事校で会計を担当させていただきます。大人も楽しめるPTAを目指し、子どもと大人の笑顔が絶えない仲間作りをしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。
田矢　泰孝（大手前）

・第4ブロック幹事校で書記を担当させていただきます。多くの保護者が関わり意見交換できるPTAを目指し、情報共有を心掛けていきたいと思います。よろしくお願いいたします。
山口　あゆみ（交野）

・第6ブロック幹事校として就任させていただきました。子どもたちにとって充実した高校生活になるよう、PTAの皆様と協力し、活動していきたいと考えております。宜しくお願い致します。
川田　雅之（天王寺）

・人生初のPTA活動で、いきなり母校の会長、そして第7ブロック幹事まで拝命しました。素人目線を忘れず、明るく楽しく積極的に地域貢献！　ご指導よろしくお願い致します。
川本　正人（東住吉）

・第8ブロックの幹事校として参加させていただきます。府高Pでは、副会長を務めることになりました。皆さんと協力してよい活動ができますよう頑張ります。よろしくお願いします。
譜久山　誠（堺工科）

・第9ブロックの幹事校として、参加させていただきますPTA活動を通じて、未来ある子どもたちのために役立てるよう頑張ります。よろしくお願いします。
加賀利　友弘（泉鳥取）

・第2部会幹事校として参加させていただきます。府高Pでは副会長を務めさせていただきます。初めてのことで不安な事もありますが、各ブロックの皆さんと協力して子どもたちのためになる活動を頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。
伊勢　香織（佐野工科）

広報紙コンクール規定

広報紙は学校のPTA役員が企画・制作をしたものに限る。

選考基準

内容とレイアウトや編集、印刷面などの面から総合的に審査

1、企画が良好
2、内容が理解しやすく、読みやすい
3、写真と記事のバランス
4、紙面の温かさ、手作りさが感じられる

編集後記

第74号「らしんばん」を無事に発行することができました。広報委員長として、初めて携わる役職に改めて緊張感を覚えました。この号では、上半期の活動報告、感想、役員一同のご挨拶を主として掲載させていただきました。今後とも会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に「らしんばん」発行にあたり、ご協力をいただきました皆様、心より感謝しております。ありがとうございました。

（広報委員長　譜久山　誠）